

芝山都市計画航空機騒音障害防止地区及び航空機騒音障害防止特別地区の変更
(千葉県決定)

都市計画航空機騒音障害防止地区及び航空機騒音障害防止特別地区を次のように変更する。

種 類	面 積	備 考
航空機騒音障害防止地区	約 1, 5 5 8 ha	成田国際空港
航空機騒音障害防止特別地区	約 8 6 9 ha	成田国際空港

「位置及び区域は計画図表示のとおり」

理 由

成田国際空港周辺地域における航空機騒音対策基本方針の変更に伴い、航空機の騒音により生じる障害を防止し、あわせて適正かつ合理的な土地利用を図るため、航空機騒音障害防止地区及び航空機騒音障害防止特別地区を本案のとおり変更しようとするものである。

芝山都市計画航空機騒音障害防止地区及び航空機騒音障害防止特別地区の変更理由書

成田国際空港は、今や年間約4,000万人に利用される東アジアを代表する国際拠点空港として、産業や観光振興、経済の発展において必要不可欠なインフラとなっている。

また、国においては、訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを掲げており、観光ビジョン目標の達成、国際競争力の強化、国内各地への経済波及効果の観点から首都圏空港としての機能強化を図ることとしており、成田国際空港と東京国際空港を合わせ、航空機年間発着回数約100万回に向けた取組みを進めているところである。

このような背景の中、成田国際空港は、平成30年3月に国、県、空港周辺9市町、成田国際空港株式会社の四者でB滑走路の延伸、C滑走路の増設や夜間飛行制限の変更といった更なる機能強化について合意し、航空機年間発着容量50万回を担うこととなっている。

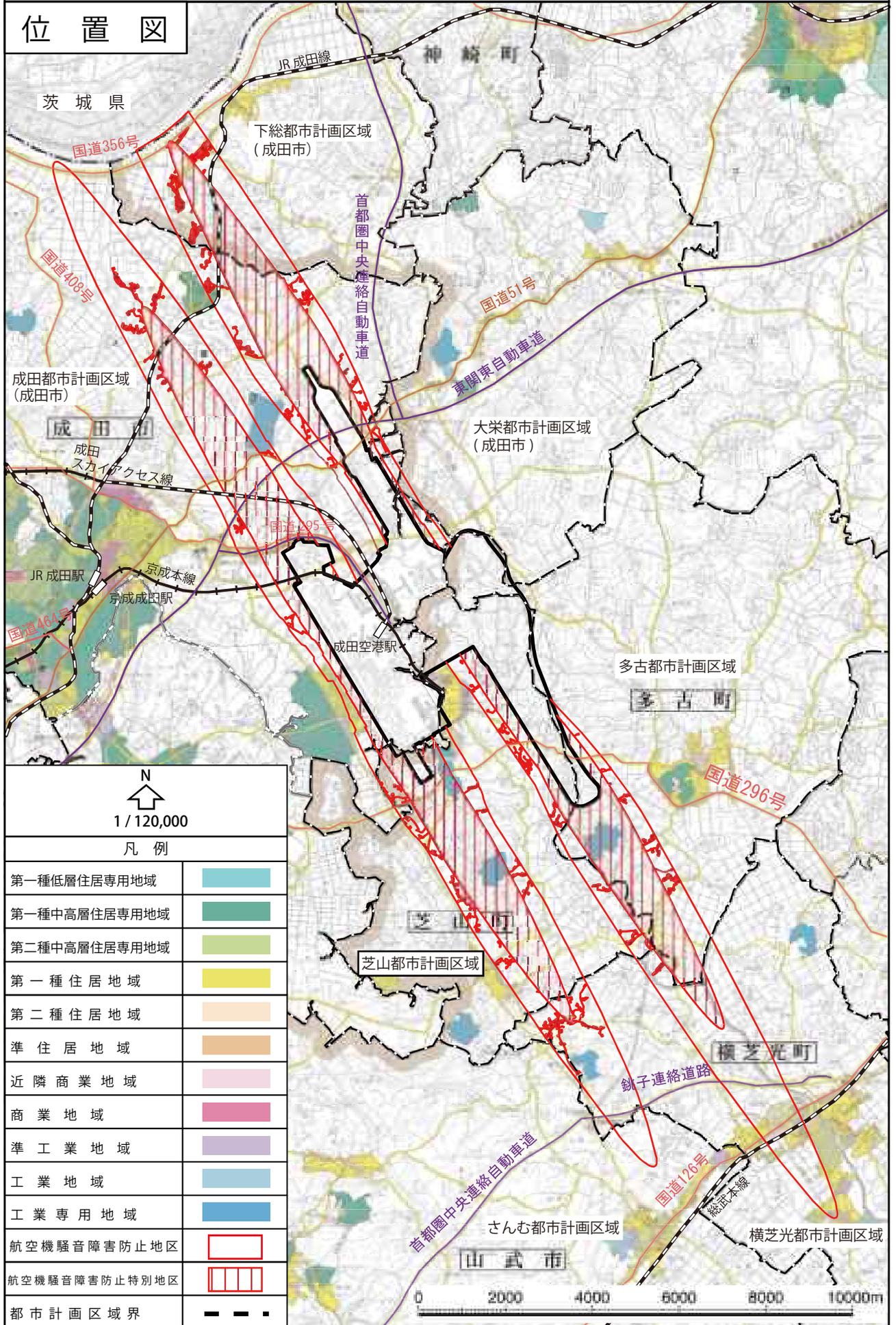
今回、更なる機能強化に伴い、成田国際空港周辺地域については、航空機の著しい騒音が及ぶこととなる地区が拡大することから航空機の騒音により生ずる障害を防止しあわせて適正かつ合理的な土地利用を図る必要があるため、航空機騒音障害防止地区及び航空機騒音障害防止特別地区を変更するものである。

新 旧 対 照 表

種 類	面 積		備 考 (面積の増減)
	新	旧	
航空機騒音障害防止地区	約 1, 5 5 8 ha	約 1, 7 0 1 ha	△約 1 4 3 ha
航空機騒音障害防止特別地区	約 8 6 9 ha	約 9 1 7 ha	△約 4 8 ha

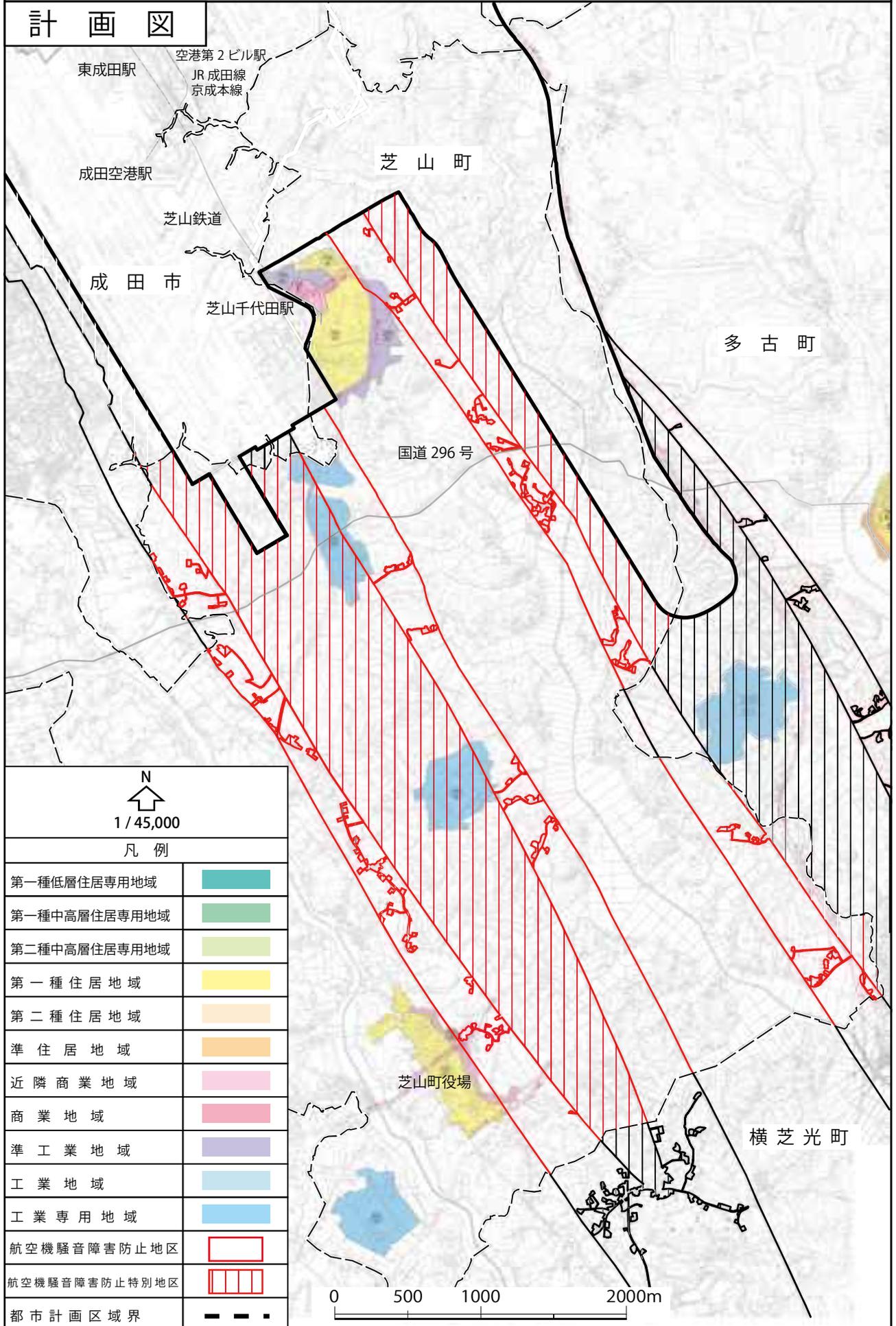
芝山都市計画航空機騒音障害防止地区 及び 航空機騒音障害防止特別地区の変更について(千葉県決定)

位置図



芝山都市計画航空機騒音障害防止地区 及び 航空機騒音障害防止特別地区の変更について(千葉県決定)

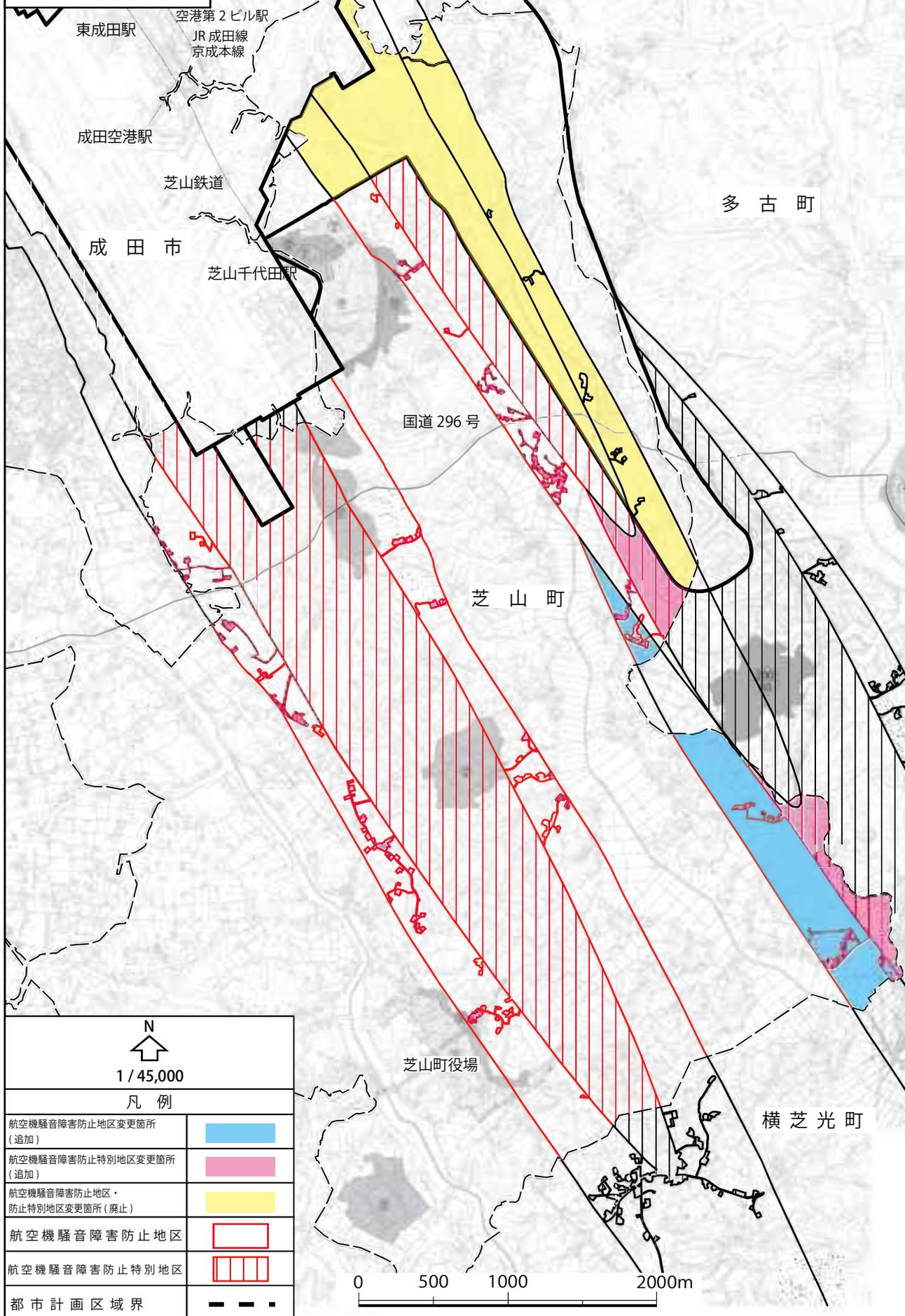
計 画 図



 1/45,000	
凡 例	
第一種低層住居専用地域	
第一種中高層住居専用地域	
第二種中高層住居専用地域	
第一種住居地域	
第二種住居地域	
準住居地域	
近隣商業地域	
商業地域	
準工業地域	
工業地域	
工業専用地域	
航空機騒音障害防止地区	
航空機騒音障害防止特別地区	
都市計画区域界	

芝山都市計画航空機騒音障害防止地区 及び 航空機騒音障害防止特別地区の変更について(千葉県決定)

参考図



意見書の要旨の提出について

都市計画法第21条第2項において準用する同法第17条第1項の規定により、都市計画の案を公衆の縦覧に供したところ、意見書の提出があったので、同法第21条第2項において準用する同法第18条第2項の規定により、その要旨を貴審議会に提出します。

芝山都市計画航空機騒音障害防止地区
及び航空機騒音障害防止特別地区の変更に係る意見書の要旨

1 ■■■■■ 芝山町

- ① 殿部田地区での説明会より、防止地区の範囲が小さくなっている。
「地域の分断は絶対に許さない」という区の要望は無視ということか。

2 ■■■■■ 芝山町

- ① 成田空港ではA滑走路、B滑走路とあるが、C滑走路も出来るとなれば、
相当うるさく響くと思う。住民のことを考えているのか。

3 ■■■■■ 芝山町

- ① 住民を無視して強権的に作りあげた成田空港であり、敷地内農民に対する
攻撃にしても、騒音下の住民への対応にしても結論ありきで何も誠実に答えを
貰っていない。

移転問題、部落の分断の問題、50万回にもおよぶ騒音の問題など、何一つ
解決できていない。

内陸空港の絶対矛盾を住民に押しつける都市計画に反対する。

4 ■■■■■ 芝山町

- ① 変更案についてだけではなく機能強化そのものを絶対に認めない。

現在、町全体に騒音が轟き、睡眠が阻害されている状況です。

世界保健機関（WHO）が、一日の平均騒音が45dbを超えると健康が
守られないという環境騒音ガイドラインを発表しており、この数値は町のほぼ
全域で計測できる値である。ロンドン大学の教授は日中の騒音が平均で
63デシベルを超えるような激しい騒音の地区では、脳卒中や心臓のリスクが
約2割高くなるという調査報告を出している。

国内の研究チームの調査では睡眠時間が1日6時間以下の人は7～8時間
の人と比べて死亡リスクが2.5倍高くなったと発表している。

このように国内外の研究者が揃って騒音と疾患の定義づけを発表して
いるが、それらを町は無視して、騒音を町民に浴びせるつもりなのか。

町は、町民が健康を害さないという科学的根拠をハッキリと説明してから
事を進めるべき、騒音下住民の健康も担保できないのであれば即刻、空港の
機能強化を白紙撤回するように強く要求する。

5 ■■■■■ 芝山町

- ① 殿部田を分断するようなコンターには納得できない。エルデン62の線をはさむ両側の家におちる騒音に何か変わりがあるのか。音は変わらないと思う。心のこもったコンターの引き直おしを要望する。

6 ■■■■■ 芝山町

- ① これ以上の騒音はやめて欲しい。今以上夜遅くまで飛ばれては身体に悪影響が出る。住民の身になってもっと考えてほしい。

7 ■■■■■ 芝山町

- ① 谷間地区では、10月から時間延長になり、音がうるさくなる。睡眠時間も少なくなる。C滑走路の工事もやめてもらいたい。

若者が町に来て、住みやすい町にするためには、にぎやかな町にする必要があります。成田側だけには人がいるのに芝山はどんどん減っています。騒音の町には人はよってこないで、これ以上、造らないでほしい。時間を増やさないでほしい。C滑走路の工事もやらないでほしい。

8 ■■■■■ 芝山町

- ① 見直し案に示された特別地区の設定を改め、共同体の一体性から殿部田地区全体が移転補償の権利を平等に得られるようにして頂きたい。